

全国保育問題研究協議会
第27回夏季セミナー

発達に困難をかかえる子どもに寄り添い共に育ち合う保育
～ 障害児保育から特別ニーズ保育へ～

今回の第27回夏季セミナーは、「発達に困難をかかえる子どもに寄り添い共に育ち合う保育～障害児保育から特別ニーズ保育へ～」というテーマで開催されます。担当は、全国保問研の分科会「障害児保育」です。

「発達に困難をかかえる子ども」とは、すでに障害の診断を受けた子どもだけでなく、障害が疑われたり、また、発達が気になる子どもたちのことです。

学校教育では、従来の障害に加え、LDなど通常学級に6.3%在籍するといわる発達障害を含む「しょうがい児」の教育を、幼稚園から高校まで義務づけた特別支援教育が始まって4年目になります。

このセミナーでは、基調提案、パネルディスカッション、実践報告をもとに、グループ討議があります。「発達に困難をかかえる子どもの保育」について、それぞれの実践を通して、悩みや問題点、克服した喜びなどを出しあうとともに、長年にわたり全国保問研「障害児保育」分科会が積み上げてきた理論的到達点を明らかにし、今後の「しょうがい児保育」の在り方を展望することを通して、「権利としての発達を保障する保育」の実現をめざしていきましょう。たくさんの方のご参加を心からお待ちしております。

2010年8月28日(土) 13:00～18:00

(映画会 19:00～20:30)

29日(日) 9:00～12:00

滋賀県・大津市・ふれあいプラザにて

〒520-8530 大津市浜大津四丁目1番1号明日都浜大津 4・5階

(京阪浜大津駅 徒歩3分 / 浜大津バスターミナルから徒歩3分 / JR大津駅徒歩15分)

TEL 077(527)8351

参加費 6,500円(学生3,500円)

定員 150名

申込締切日 2009年8月19日(木)

▶ 第1日目 8月28日(土)

- 受付 12:00 ~
- 挨拶 代表 鈴木 牧夫
- 基調提案 田中 良三 (実行委員長)
- パネルディスカッション
「しょうがい児保育のこれまでとこれから」

司会： 田中 良三 (愛知保問研)
パネラー： 服部 敬子 (京都保問研)
落合 操 (愛媛保問研)
高田 智行 (滋賀保問研)
河合 隆平 (石川保問研)

- 実践報告 15:10 ~

1、栗津 英子 (滋賀保問研・保育園)

A 保育園での5歳児クラスの取り組みについて、重度の障害をもつK君とクラスの友だちの関わりを報告します。

療育センターでの療育を経て5歳児の1年間を同年齢集団と過ごしたいとの思いから地域にある保育園に入園してきたK君。

保育園が仲間のなかで一人一人が育ち合う場となるよう取り組んできました。その1年を振り返り、その保育を語ります。

2、池田 かよ子 (東京保問研・幼稚園)

平塚幼稚園は、昭和24年に地域住民の要望を受け創立されました。(戦後まもなく建てられた園舎は、窓のガラスもつぎはぎで、現在の園舎にそのまま残っています。)どの子どもも入園を希望するならば受けとめるのは、創立の理念があるからでしょう。

どの学年にもハンディをもった子どもがいて、当たり前のように生活しています。生活をともにすると思いの違いや行き違いが出てきます。お互いやまわりの子どもも含めて、人間らしい関係を求めていきます。

今回は、アスペルガーの男児の3年間の様子をお話したいと思います。

3、西原 睦子（滋賀保問研・発達支援）

認識面の遅れはなく従来のしょうがい児保育の対象ではないものの集団生活を送る上で困難を抱え、保育上丁寧な配慮が必要になると予測される2、3歳幼児とその保護者に対して、自治体で発達支援の取り組みを開始した。乳幼児期は、発達障害の判断や診断が確定しにくいいため、障害としての対応よりも具体的な発達支援、子育て支援が求められると考え、子育て支援を拠点とする場で、集団の中での“自分づくり”を大切にした小集団による療育と保護者支援を実施しています。当日は子どもと保護者の状況と取り組みで大切にしていることについて報告します。

4、浜谷 直人（東京保問研・保護者との協働・支援の立場から）

発達障がいや虐待を受けた子どもの保育においては、しばしば、子どもの保育そのものよりも、保護者へどう対応するかに保育者は悩んでいます。保育者側からの「正論」を保護者に伝えたり、保育の世界での「常識」を保護者に要求すれば、保護者との関係が悪化し、子どもが被害者となります。たとえ保護者と価値観が違っていても、協働できる具体的な目標を見つけ、保護者の知恵を借りながら、子どもを多面的な視点で理解して、子どもの素敵な一面を発見し育てることで協働し支援が実現できる可能性について紹介します。

～ 18:00

- 映画「わたしの季節」 びわこ学園製作 19:00～20:30

▶ 第2日目 8月29日(日)

- 実践報告を受けて各部屋に分かれてディスカッション 9:00～
- まとめ 一同に会して
- 終了 ～ 12:00

▶ 申し込み方法

- 参加費 6,500 円 (学生 3,500 円)
- 宿泊費 宿泊は、各自でご手配ください。
- 送金方法 郵便振替用紙の通信欄に参加者氏名・所属保問研名を明記の上、合計金額を下記口座にお振込みください。
- 送金先 郵便振替口座 00100-8-389003 口座名義 全国保育問題研究協議会
(下記の記入例を参考にしてください)

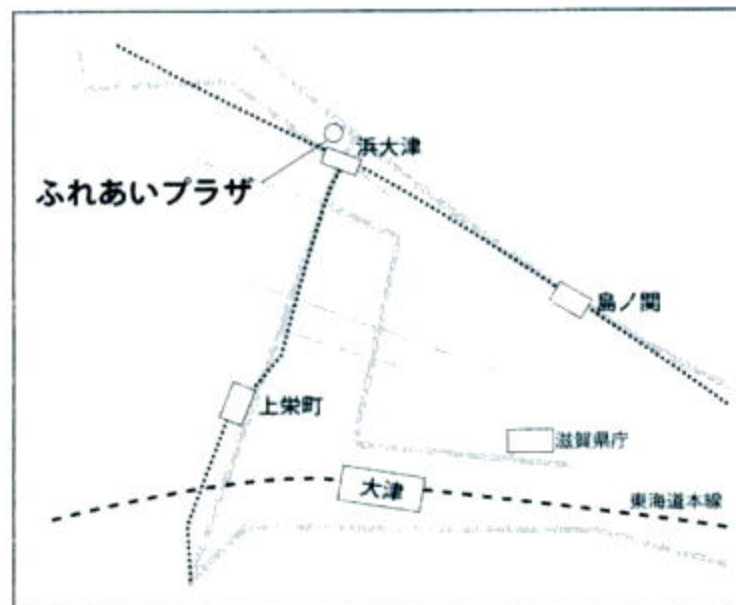
◎ご注意ください

- 参加証は発行しません。
- 当日「払込票兼領収書」をご持参ください。
- 参加費の返金はいたしません。
代理参加は可能です。
その場合は
必ず申し込み者の名前で、
ご来場ください。

払込取扱票									
00		口座記号	口座番号 (右詰で記入)						
00	100	8	389003	金額					¥13000
加入者名	全国保育問題研究協議会							料金	
通信欄	<input type="radio"/> <input type="radio"/> △子 参加費 6500 円 <input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/> ○子 参加費 6500 円 所属保問研 (△○保問研)								
ご依頼人	おところ (郵便番号 -) おなまえ 様 (電話番号 - -)							受付 曜日 附印	

- 会場案内 滋賀県大津市
ふれあいプラザ
〒520-8530
大津市浜大津四丁目1番1号
明日都浜大津 4.5 階
TEL 077 (527) 8351

『京阪浜大津駅』 徒歩 3 分
『浜大津バスターミナル』 徒歩 3 分
『JR 大津駅』 徒歩 15 分



- お問い合わせ等は、FAX またはメールにてお願いします。
全国保育問題研究協議会 FAX/TEL 03-3818-8026
メール zenhomon@peace.ocn.ne.jp